

＜オンライン版＞ 管理者の強みを見える化 アセスメントによるマネジメント強化コース

旧コース名：管理者の「現場力」を磨き、職場の問題解決と部下育成を実現する マネジメント・スキルアップコース

学習の目的	現場力のカギを握る管理者(リーダー)に求められるスキルの中で、「できなかったこと」を「できる」ようにします。自分の強み、弱みを深く内省し、良質な学習経験を繰り返し実施することで、現場力を鍛え、磨き上げます。		
学習のGoal	①自分自身のマネジメントスキルを客観的に測る ②反復錬磨によって磨き上げる ③職場実践に向けた学びを仕上げる	対象層	管理職候補者/新任管理者

■ カリキュラム

事前課題あり

時間	内容
9:30	<ul style="list-style-type: none"> ■ オリエンテーション ■ 管理者の役割 ■ アセスメント結果フィードバック [個人研究] ■ コンセプチュアル・スキル向上トレーニング <ul style="list-style-type: none"> ・ケーストレーニング：個人研究→ペア研究 ・課題と対策トレーニング：個人研究
17:30	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教訓抽出 ■ まとめ

※カリキュラム内容は一部変更になる場合があります

■ アセスメントセンター(マネジメントケース演習)によるマネジメントスキルの把握

【評価項目】

職場のマネジメント場面をシミュレートした演習においてマネジャーの立場で、職場を円滑に運営しつつ改善に取り組むような課題解決の考え方ができるかを専門のアセッサーが評価します。
【演習時間:60分】

①問題把握	職場の状況を幅広く捉え、重要な問題を的確に把握する
②対策立案	職場の重要な問題への具体的な対策を立案する
③役割理解	職場運営に取り組むリーダーの役割を理解する
主導	主体的に問題解決に取り組む
連携	関係者に働きかける
育成	メンバーや部下を育成する

■ カリキュラムの特徴

1. 職場で発生している問題への対応力を磨き上げる

- (1) 職場の現状の問題を偏りなく捉える視点を身につけます。
- (2) 違った観点から複数の対策を打つ発想を身につけます。
- (3) 部下を育てる仕事の与え方を身につけます

2. 客観的な評価を目の前にし、管理者としての自分に真剣に向き合う

アセスメントセンター(マネジメントケース演習)の個人報告書をもとに、現状のスキルレベルや特徴を把握します。

3. 理屈ではなく、繰り返し錬磨することで、手ごたえをつかむ

反復してケーストレーニングに取り組み、自分の視野の広さや問題のとらえ方、解決策の打ち出し方の変化を確認し、スキル向上が必要なポイントを明らかにします。

■ 開催概要

カリキュラム	1日間(9:30-17:30) ※9:15~接続テスト
参加料(税込)	115,500円
教材	Webサイトから各自印刷
事前課題	アセスメントセンターの受験(マネジメントケース演習) ※事前課題は事前に郵送。申込時に送付先住所が必要

★開催日・申込URL <https://www.jmam.co.jp/hrm/course/onlinebizcall/groa.html>